

川島河川敷公園

KAWASIMA KASENJIKI PARK

川島河川敷公園の特徴

所在地：川島町上堤東 面積：4.0ヘクタール 供用年数：41年



①一級河川矢作川の堤外地にある
自然環境に恵まれている。一方で、遊具
などの施設を置くことが難しい。

②住宅地から離れている
音などによる影響が少ない。

③岡崎と西尾を結ぶ堤防道路が並走している

④敷地を広く使用することができる
敷地面積が広く、構造物が少ないため、
広々と使用することができる。

⑤新幹線を眺めることができる
視界を遮るものがないため、新幹線の全
車両を見渡せるビューポイントになって
いる。

川島河川敷公園の環境



【バリエーション】

- | | | | |
|------------|------------|----------|-------|
| 公園・緑地 | 学校・幼稚園・保育園 | 食料品店 | 市街化区域 |
| 公民館・コミュニティ | 飲食店 | 都市機能誘導区域 | |
| | カフェ | 緑化重点地区 | |
| | コンビニ | | |
| 住宅地 | 主要幹線道路 | 明治用水緑道 | |
| 商業地 | 骨格的都市幹線道路 | 河川 | |
| 工業地 | 東海道のマツ並木 | 鉄道 | |

周辺環境

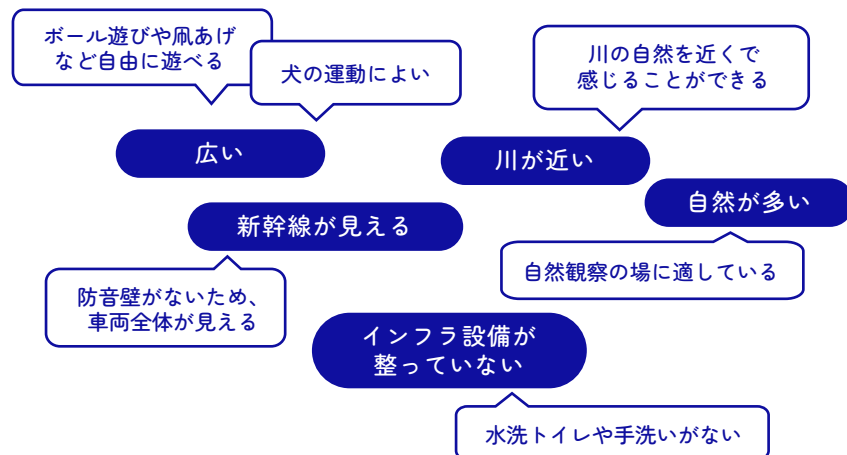
- ・矢作川対岸の岡崎市にもグラウンドやテニスコートなどのスポーツ施設を備えた公園がある
- ・バスが最寄りの交通手段となる
- ・近くに住宅や商業施設がない

利用状況

- ・知名度が低く、場所を知らない人や訪れたことのない人が多い
- ・一年を通じて、利用者は少ない
- ・生き物観察会や消防団の訓練、ソフトボールなどのスポーツの練習に利用されている
- ・テニスコートやローラースケート場の舗装が劣化し、利用しにくい
- ・公園から矢作川の水際に行くことができる

川島河川敷公園への意見

ワークショップ意見 川島河川敷公園の特徴



ワークショップ意見 川島河川敷公園で特にやりたいこと

いきものとふれあう	アウトドア	大規模イベント
- 川遊びをやりたい - 生き物観察 - 自然を紹介するリーフレットづくりなど	- 街なかでやりにくいもの(キャンプ、スケボー、SUPなど) - サイクリング、スポーツ(BMX、カヌーなど)	- フェス - オールナイト映画会 - 遊具を使って遊ぶ

その他のキーワード

BBQ、デイキャンプ、たき火、ランニング、撮鉄、土器探し

地区公園基本構想策定委員会の意見



アーバンスポーツ施設 スポーツパーク

施設のデザインと設備にこだわり、視覚的にも魅力的なものにするとよい

インフラ施設の整備

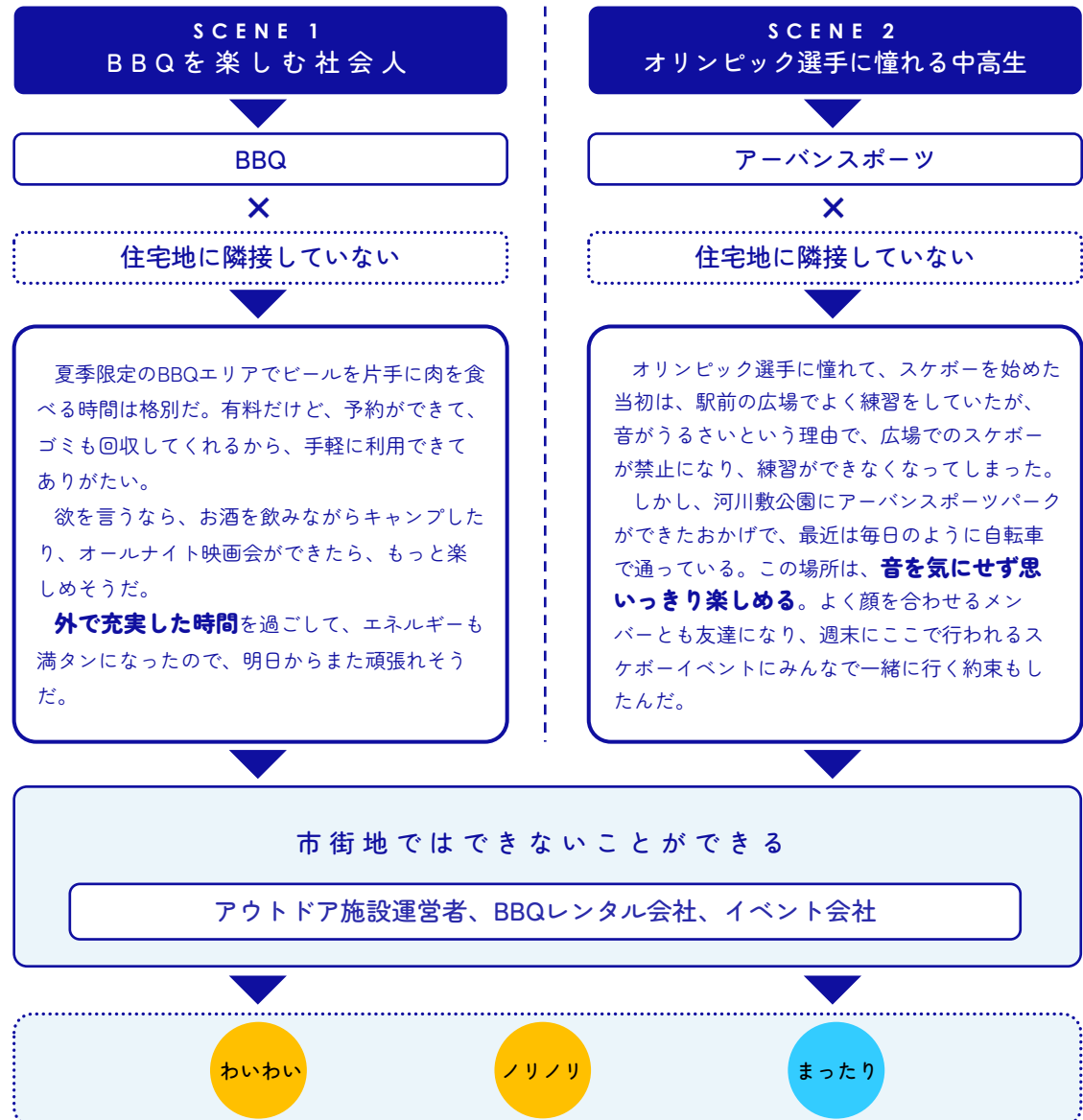
公園を活用してもらうためには、綺麗な水洗トイレや手洗いなどの整備が必要

POINTS

- ・ 広々とした空間と川の近さを活かし、多様な利活用ができる場としての可能性がある
- ・ さらなる利活用に向けて、インフラ施設を整え、公園の利便性を向上させる必要がある

川島河川敷公園で過ごすイメージ①

表記例



川島河川敷公園で過ごすイメージ②

SCENE 3 自然観察が好きな子ども

自然観察会

×

自然が多い

河川敷公園で開かれる自然観察会では、ガイドさんが矢作川で観察できる野鳥や植物を教えてください。

川沿いの草むらや林、水辺を観察し、さまざまな種類の鳥や虫、草や花の名前と特徴を教えてください。珍しい植物を見つけて、写真をパシャリ。いろいろな生き物がいるんだと実感できた。次は図鑑を持って探しに行こうかな。

さまざまな自然と触れ合うことができる

NPO、自然環境の保護活動を行う団体

わくわく

きゃっ
きゃ

SCENE 4 運動することが好きな大人

ランニング・サイクリング

×

広い敷地

河川敷公園にはランニングできるコースがある。今日の目標は10周走ること。
傍らには、テニスコートやグラウンドもあって、みんなが好きなスポーツを楽しんでいる。
堤防沿いには、サイクリングロードがあって、サイクリングの休憩で公園を利用している人もいる。その人たちから「このあと堀内公園とデンプークに行ってみよう」と話す声が聞こえる。
堤防沿いの秋に咲く桜を眺めながらのサイクリングも、気持ちよさそうだなと思った。いつもとは違う時期に咲く桜が、見慣れた景色を新鮮に感じさせてくれそうだ。

広い範囲で運動ができる

スポーツクラブ

いきいき

のびのび

SCENE 5 川遊びに来た少年

川遊び

×

矢作川が近い

お兄ちゃんのカヌー練習に付き添って、一緒に公園に来た。お兄ちゃんはカヌーに乗って川に漕ぎ出し、僕は浅瀬で川遊び。

足に感じるひんやりとした水の感触に思わずびっくり。川面に石を投げたり、小さな魚を眺めたりしていると、時間があっという間に過ぎていく。お兄ちゃんがカヌーのパドルで水しぶきをあげると、僕も負けじと手で水をはね返した。帰る頃には全身びしょ濡れになったけれど、二人とも笑顔でいっぱいだった。

河川敷での川あそび

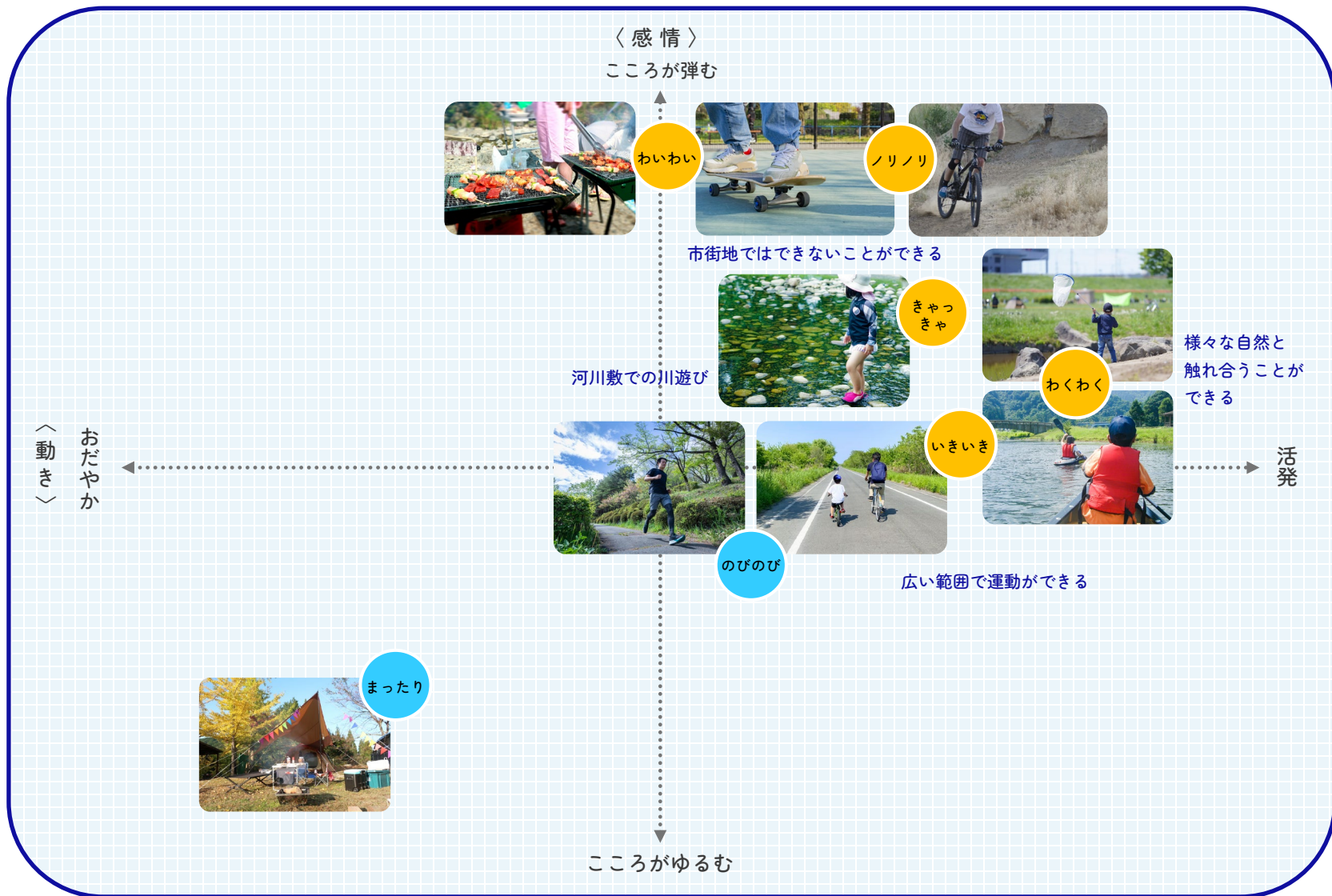
ウォータースポーツ事業者

きゃっ
きゃ

いきいき

川島河川敷公園の目指す姿の特徴

- イメージマップ -



川島河川敷公園の目指す姿

- イメージイラスト -

